

梅若会定式能

能 藤

戸

三吉

徹子



能 国

栖

松山 隆之

松山 絢美

鷹尾 雄紀

伶以野陽子



狂言 萩大名 大藏 基誠

富田 昌美
大藏 康誠

令和八年五月十七日(日)
午後十一時三十分開演

梅若能楽学院会館
自由席 七、〇〇〇円



<https://umewaka.org>

〈解説〉

養老 雲雀山 鈴木 矜子 富田 雅子 綿田 美花 井上 貴美子 高橋 栄子 地謡 伶以野陽子

藤戸 三吉 徹子 野口 能弘 柿原 光博 野口 琢弘 観世新九郎 平野 史夏

間吉田 信海

後見 小田切康陽 梅若長左衛門 地謡 井上須美子 土田 英貴 小田切亮磨 川口 晃平 山中 迩晶

《休憩十分予定》

狂言 萩大名 大蔵 基誠 富田 昌美 大蔵 康誠

仕舞 小塩 梅若長左衛門

水無月 山中 迩晶 富田 雅子 山崎 正道 角当 行雄 土田 英貴

《休憩十五分予定》

松山 純美 鷹尾 雄紀 伶以野陽子 松山 隆之

国栖 御厨 誠吾 住駒 良太郎 仲 大川 典良 充彦 成田 寛人

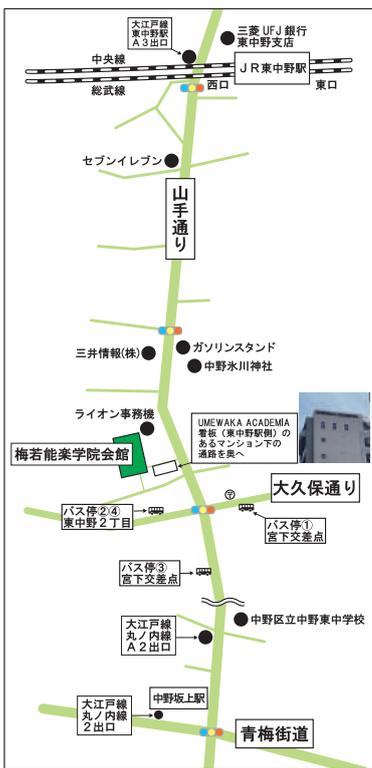
間大蔵 教義 圭輔

後見 小田切康陽 梅若長左衛門 地謡 山崎 正道 小田切亮磨

梅若 景英 角田 晃平 梅若 角田 晃平 梅若 角田 晃平

『藤戸』源氏の将佐々木盛綱は藤戸の海峡を馬で渡り、平家討伐先陣の功により児島を賜る。領主になった盛綱が領民の声を聞く場を設けると、一人の老婆が盛綱に息子を殺されたと言え、盛綱は藤戸の合戦の折、誰も知らない浅瀬を漁夫から聞き出し、他言を恐れその漁夫を殺したと打ち明ける。すると老婆は殺された漁夫こそ息子だと言い、悲痛のあまり自分も殺してくれと迫るが、盛綱は亡き漁夫の供養を約束し老婆を家に帰らせる。盛綱は漁夫の為に音楽による供養を営み読経すると、海の波間から凄じい形相の漁夫の亡霊が現れて殺された有様を物語るが経文の功德で成仏していく。

『国栖』次代の皇位を継承すべき浄見原の宮・天武天皇は大友皇子に襲われ吉野山の民家に身を隠す。侍臣から事情を聞いた老夫婦は焼いた国栖魚と洗った根芹を帝に奉る。老翁は供御の残りを賜り、古いため残った魚を川に放つと魚は生き返り帝が奉幸される吉兆が出る。そして現れた追手に対し老夫婦は帝を伏せた舟の中に隠し巧みに追いつ返す。帝はこの忠誠に感じ入り老夫婦は感涙にむせびつつ姿を消す。やがて帝の眼前に美しい天女が現れ舞を舞い、続いて金剛蔵王菩薩が姿を現し、天武の聖代の泰平を示しつつまた姿を消す。



- <JR線> 総武線・東中野駅西口 徒歩8分
<地下鉄> 大江戸線 東中野駅 A3出口
<バス> ①関東バス (宿05: 中野駅経由) 新宿西口→野方行 宮下交差点下車
②関東バス (宿05: 中野駅経由) 野方→新宿西口行 東中野2丁目下車
③京王バス (洪64: 中野板上経由) 渋谷→中野駅南口行 宮下交差点下車
④京王バス (洪64: 中野板上経由) 中野南口→渋谷行 東中野2丁目下車
*当会館は駐車場はございません。ご来場の際は電車、バス等をご利用下さい。
東京都中野区東中野 2-6-14 (公財) 梅若会 (梅若能楽学院会館) TEL: 03-3363-7748 FAX: 03-3363-7749

【観能チケットとお願い】

- ◆自由席 7,000円・正面指定料別途 1,000円 (指定のご希望は公演1週間前までお申し込み下さい)
◆チケットは梅若会HPからメールまたは電話、ファクスにて郵便番号、ご住所、お名前、ご連絡先電話番号、ご希望席種をお書きの上お申し込み下さい。(https://umewaka.org/ TEL 03-3363-7748 (不定休)・FAX 03-3363-7749)

- ◆都合により出演者、曲目に変更がある場合がございます。
◆当日のクローケ (荷物お預かり) は閉鎖させていただきます。
◆梅若会の感染予防対策の取り組み内容

当能楽堂内は株式会社松美家様のご協力により、光触媒 (抗菌) コーティング加工済ですので安心してご観能下さい。

- ◆観能に際してのお願い
主催者の許可のない公演中の写真撮影、録音等は著作権、肖像権等の侵害および他のお客様のご迷惑になりますので固くお断り致します。(開演前、休憩中のみ舞台の撮影は可能です。)

◆主催: 公益財団法人 梅若会

